



# 12月13日、五霞中学校で選挙啓発活動を行いました

昨年に引き続き、町選挙管理委員会と五霞中学校が連携して、「生徒会役員選挙（投票体験）」を行いました。

## 【選挙啓発講座「私たちと選挙」】

今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座については、各教室においてスライドを上映しました。スライドでは、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを踏まえ、近い将来選挙権を得ることになる生徒たちに選挙の仕組みや投票手順、若い世代の意見を政治に反映させるために1票を投じることの大切さを描いています。



選挙権がない年齢のうちから、生徒の選挙に対する知識、関心を深め、投票意欲の向上を目指しています。

## 【生徒会役員選挙（投票体験）】

中学校の次年度における生徒会役員を決めるため、第3学年生徒が、実際の選挙制度に準じた投票を行いました。

町で使用する本物の選挙機材（投票記載台、投票箱等）を使用し、また、町選挙管理委員会委員が投票管理者及び投票立会人を務めたことで、緊張感のある空間で、本番さながらの投票となりました。

### ●投票受付

パーティション越しに本人確認をしました。



### ●投票用紙の交付

投票用紙自動交付機で生徒に投票用紙を交付しました。



### ●投票箱への投函

記載台で候補者名を記入後、実際に投票箱に投函しました。



## 選挙におけるコロナ対策

今回、町選挙管理委員会では、次のようなコロナ対策を実施しました。

- ・職員、投票者全員のマスク着用
- ・アルコール消毒液の設置
- ・パーティションの設置
- ・生徒自身が持参した筆記用具の使用
- ・フロアマーキングの設置
- ・定期的な消毒・換気
- ・3人用記載台の中央を使用禁止



実際の選挙でも同様の対策をします。選挙の際には安心して投票所にお越しください。